国際交流学科カリキュラムツリー（2023年度入学）

	1年次	2年次	3年次	4年次
キャリア形成	アカデミック・スキルズ → 基礎ゼミA → 基礎ゼミB	基礎ゼミC キャリア形成演習		
	ビジネス入門			
	航空・空港キャリア概論A			
	航空・空港キャリア概論B			
	航空・空港キャリア実習			
	旅行・ホテル・観光キャリア概論			
学部コア	留学プランニング			
	国際コミュニケーション入門			
	歴史・文化の視点			
	異文化理解			
	世界の中の日本			
英語	TOEIC A → TOEIC B → TOEIC C → TOEIC D	Oral Fluency Ⅲ → Oral Fluency Ⅳ	Topics for Cross-Cultural Communication: Global Issues A	
	Oral Fluency Ⅰ → Oral Fluency Ⅱ		Topics for Cross-Cultural Communication: Global Issues B	
	Fundamentals of English Ⅰ → Fundamentals of English Ⅱ		Advanced Practical Discussion Skills	
	English for Advanced Studies A → English for Advanced Studies B	English for Advanced Studies C → English for Advanced Studies D	Advanced Reading Skills	
	English for Specific Purposes A → English for Specific Purposes B	English for Specific Purposes C → English for Specific Purposes D	Business English Writing	
	Basic Writing Skills Ⅰ → Basic Writing Skills Ⅱ	Intermediate Writing Skills Ⅰ → Intermediate Writing Skills Ⅱ	Spoken Business English	
	Intermediate Practical Discussion Skills Ⅰ → Intermediate Practical Discussion Skills Ⅱ	Intermediate Reading Skills Ⅰ → Intermediate Reading Skills Ⅱ		
日本語（留学生）	日本語Ⅰ → 日本語Ⅱ	→ 日本語Ⅲ		
	日本語アカデミック・ライティング	統合日本語Ⅰ → 統合日本語Ⅱ		
	日本語アカデミック・スピーキング	社会と文化の日本語A → 統合日本語Ⅲ		
		社会と文化の日本語B		
		専門日本語（福祉・介護）		
		専門日本語（ホテル・観光）		
		専門日本語（文学・評論）		
		専門日本語（異文化コミュニケーション）		
		日本語プロジェクト教育A		
		日本語プロジェクト教育B		
			ビジネス日本語Ⅰ	
			ビジネス日本語Ⅱ	
			キャリア日本語（就職）	
			キャリア日本語（進学）	
第2外国語	中国語Ⅰ → 中国語Ⅱ → 中国語Ⅲ → 中国語Ⅳ	中国の言語・文化・社会A → 中国の言語・文化・社会B		
	韓国語Ⅰ → 韓国語Ⅱ → 韓国語Ⅲ → 韓国語Ⅳ	韓国の言語・文化・社会A → 韓国の言語・文化・社会B		
	スペイン語Ⅰ → スペイン語Ⅱ → スペイン語Ⅲ → スペイン語Ⅳ	スペインの言語・文化・社会A → スペインの言語・文化・社会B		
	ドイツ語Ⅰ → ドイツ語Ⅱ → ドイツ語Ⅲ → ドイツ語Ⅳ	ドイツの言語・文化・社会A → ドイツの言語・文化・社会B		
	フランス語Ⅰ → フランス語Ⅱ → フランス語Ⅲ → フランス語Ⅳ	フランスの言語・文化・社会A → フランスの言語・文化・社会B		
	ハンガリー語Ⅰ → ハンガリー語Ⅱ → ハンガリー語Ⅲ → ハンガリー語Ⅳ	ハンガリーの言語・文化・社会A → ハンガリーの言語・文化・社会B		
	ポーランド語Ⅰ → ポーランド語Ⅱ → ポーランド語Ⅲ → ポーランド語Ⅳ	ポーランドの言語・文化・社会A → ポーランドの言語・文化・社会B		
	チェコ語Ⅰ → チェコ語Ⅱ → チェコ語Ⅲ → チェコ語Ⅳ	チェコの言語・文化・社会A → チェコの言語・文化・社会B		
情報	デジタルアプリA			
	デジタルアプリB			
	情報セキュリティA			
	情報社会と情報倫理			
	人工知能論			
	データサイエンス!			
専門基礎	国際日本学	政治学入門		
	日本の歴史A			
	日本の歴史B			
	社会学入門			
	中欧の社会と文化			
	比較文化概論			
	アメリカ文学概論			
		法律学概論		
		経済原論A		
		経済原論B		
		近代イギリス文学		
		文化人類学		
		外国史概説		
		地理学A	地誌	
		地理学B		
国際関係・国際協力	国際協力論		国際機構論	
	国際ボランティア論		国際開発論	
	日本と北米		国際関係論	
	日本と中南米		アジア国際関係論	
	日本とヨーロッパ		アメリカ対外関係論	
	日本とアジア		中欧地域文化研究	
	アジアの女性論		開発と女性	
	西洋美術		国際法	
			国際経済学	
		日本文化論		
		文化交流史（日本：アジア）		
		文化交流史（日本：欧米）		
		文化遺産		
		Multimedia Production		
			Images of Japan: Literature and Film	
			Variable Topics in Culture and Society in Japan	
			Selected Topics in Japanese Manga and Animation	
国際コミュニケーション	言語学概論		翻訳の基礎（英日）	
	英語学概論A			
	英語学概論B			
	English Project Education A			
	English Project Education B			
		社会言語学		
			言語学	
		言語・非言語コミュニケーション論		
		第二言語習得論		
		異文化間コミュニケーション論		
		異文化適応論		
		児童英語教授法Ⅰ		
		児童英語教授法Ⅱ		
		発達心理学		
		英米児童文学A		
			英米児童文学B	
		International Communication		
		Language Acquisition		
		English Teaching Methodology Ⅰ		
			English Teaching Methodology Ⅱ	
		Oral English for Children A		
			Oral English for Children B	
			Mentor Program Ⅰ	
			Mentor Program Ⅱ	
			Presentation Skills	
日本語教員養成	日本語学概論A			
	日本語学概論B			
		日本語の音声		
	日本語の語彙・意味			
	日本語の文法A			
	日本語の文法B			
		日本語教授法（教授法）		
		日本語教授法（コースデザイン・評価）		
		日本語教授法（教材・教具）		
			日本語教育事情	
			日本語教育実習Ⅰ	
			日本語教育実習Ⅱ	
ゼミ・研修・実践	国際交流研修A			
	国際交流研修B			
	国際交流研修C			
	コミュニケーション・インターンシップ		国際交流演習Ⅰ 国際交流演習Ⅱ	国際交流演習Ⅲ 国際交流演習Ⅳ 卒業論文 卒業制作
英語教員養成	教育課程論	教育原理		
	教職論	教育心理学		
	道徳教育の理論と方法	特別のニーズ教育論		
		教育制度		
		教育方法論（ICT活用を含む）		
		総合的な学習の時間の指導法	英語科教育法Ⅰ	
		特別活動論（今後検討）（道徳教育の理論および方法を含む）	英語科教育法Ⅱ	
			英語科教育法Ⅲ	英語科教育法Ⅳ（教育実習Ⅰ（事前指導と計画・実践指導）を含む）
			教育相談（カウンセリングを含む）	
			介護等体験	教育実習Ⅱ
				教職実践演習（中・高）

キャリア形成

DP5　自ら見出した課題について、適切な方法で情報収集・検討・考察し、その結果や自己の見解を、効果的な形で発表・活用することができる。
DP4　言語・文化・社会の多様性を踏まえ、国際社会の課題を発見することができる。
DP3　国際交流を積極的に進め、国際的な場で協働をおこなうために前提となる知識を確保することができる。
DP6　課題解決に向けて自ら考え、努力し、その進捗を協調性やリーダーシップをもって他者と分かち合うことができる。
DP2　国際的な視野から、日本語と、日本の文化と社会を理解できる。

学部コア

DP2　国際的な視野から、日本語と、日本の文化と社会を理解できる。
DP3　国際交流を積極的に進め、国際的な場で協働をおこなうために前提となる知識を確保することができる。
DP4　言語・文化・社会の多様性を踏まえ、国際社会の課題を発見することができる。
DP1　日本語、英語、選択した第二外国語を読み、書き、聞き、話すことによって、適切なコミュニケーションをはかることができる。
DP6　自ら見出した課題について、適切な方法で情報収集・検討・考察し、その結果や自己の見解を、効果的な形で発表・活用することができる。

英語

DP1　日本語、英語、選択した第二外国語を読み、書き、聞き、話すことによって、適切なコミュニケーションをはかることができる。
DP3　国際交流を積極的に進め、国際的な場で協働をおこなうために前提となる知識を確保することができる。
DP4　言語・文化・社会の多様性を踏まえ、国際社会の課題を発見することができる。

日本語（留学生）

DP1　日本語、英語、選択した第二外国語を読み、書き、聞き、話すことによって、適切なコミュニケーションをはかることができる。
DP2　国際的な視野から、日本語と、日本の文化と社会を理解できる。
DP3　国際交流を積極的に進め、国際的な場で協働をおこなうために前提となる知識を確保することができる。

第2外国語

DP1　日本語、英語、選択した第二外国語を読み、書き、聞き、話すことによって、適切なコミュニケーションをはかることができる。
DP3　国際交流を積極的に進め、国際的な場で協働をおこなうために前提となる知識を確保することができる。
DP4　言語・文化・社会の多様性を踏まえ、国際社会の課題を発見することができる。

情報

DP5　自ら見出した課題について、適切な方法で情報収集・検討・考察し、その結果や自己の見解を、効果的な形で発表・活用することができる。

専門基礎

DP4　言語・文化・社会の多様性を踏まえ、国際社会の課題を発見することができる。
DP3　国際交流を積極的に進め、国際的な場で協働をおこなうために前提となる知識を確保することができる。
DP2　国際的な視野から、日本語と、日本の文化と社会を理解できる。

国際関係・国際協力

DP2　国際的な視野から、日本語と、日本の文化と社会を理解できる。
DP3　国際交流を積極的に進め、国際的な場で協働をおこなうために前提となる知識を確保することができる。
DP4　言語・文化・社会の多様性を踏まえ、国際社会の課題を発見することができる。

国際コミュニケーション

DP3　国際交流を積極的に進め、国際的な場で協働をおこなうために前提となる知識を確保することができる。
DP4　言語・文化・社会の多様性を踏まえ、国際社会の課題を発見することができる。
DP1　日本語、英語、選択した第二外国語を読み、書き、聞き、話すことによって、適切なコミュニケーションをはかることができる。
DP6　課題解決に向けて自ら考え、努力し、その進捗を協調性やリーダーシップをもって他者と分かち合うことができる。
DP7　国際交流の知識とコミュニケーション能力を活用し、国際社会の発展に貢献することを目指して行動することができる。
DP6　自ら見出した課題について、適切な方法で情報収集・検討・考察し、その結果や自己の見解を、効果的な形で発表・活用することができる。

日本語教員養成

DP1　日本語、英語、選択した第二外国語を読み、書き、聞き、話すことによって、適切なコミュニケーションをはかることができる。
DP2　国際的な視野から、日本語と、日本の文化と社会を理解できる。
DP4　言語・文化・社会の多様性を踏まえ、国際社会の課題を発見することができる。
DP6　課題解決に向けて自ら考え、努力し、その進捗を協調性やリーダーシップをもって他者と分かち合うことができる。

ゼミ・研修・実践

DP4　言語・文化・社会の多様性を踏まえ、国際社会の課題を発見することができる。
DP5　自ら見出した課題について、適切な方法で情報収集・検討・考察し、その結果や自己の見解を、効果的な形で発表・活用することができる。
DP6　課題解決に向けて自ら考え、努力し、その進捗を協調性やリーダーシップをもって他者と分かち合うことができる。
DP7　国際交流の知識とコミュニケーション能力を活用し、国際社会の発展に貢献することを目指して行動することができる。

英語教員養成

DP1　日本語、英語、選択した第二外国語を読み、書き、聞き、話すことによって、適切なコミュニケーションをはかることができる。
DP2　国際的な視野から、日本語と、日本の文化と社会を理解できる。
DP3　国際交流を積極的に進め、国際的な場で協働をおこなうために前提となる知識を確保することができる。
DP4　言語・文化・社会の多様性を踏まえ、国際社会の課題を発見することができる。
DP6　自ら見出した課題について、適切な方法で情報収集・検討・考察し、その結果や自己の見解を、効果的な形で発表・活用することができる。
DP6　課題解決に向けて自ら考え、努力し、その進捗を協調性やリーダーシップをもって他者と分かち合うことができる。
DP7　国際交流の知識とコミュニケーション能力を活用し、国際社会の発展に貢献することを目指して行動することができる。